



2018年4月24日

【メールチェックゲートウェイサービス】 新バージョンリリースのお知らせ

■メールチェックゲートウェイサービス

以下の機能を追加しました。

1. Exchange Online に対応しました。
2. メール暗号化機能(TLS)を利用したメールを受信できるようになりました。

以下の仕様を変更しました。

1. 管理ツールのログイン URL を変更しました。
変更後 URL
<https://mcgw-mtools.bit-drive.ne.jp/login.pl>
2. 管理ツールの画面デザインを変更しました。
3. FP/FN 申請の名称を変更しました。
FP 申請：迷惑メールではない報告（FP 報告）に変更
FN 申請：迷惑メール報告（FN 報告）に変更
4. msg 形式のメールも、迷惑メールではない報告（FP 報告）および迷惑メール報告（FN 報告）ができるようになりました。

■ウイルスチェックゲートウェイサービス

以下の機能を追加しました。

1. ウィルスチェックの誤判定時、管理ツールからメールを再送できる機能を追加しました。
※再送できるメールはメールチェックゲートウェイサーバで受信後 14 日までのメールとなります。保存期間を過ぎたメールの再送はできません。

以下の仕様を変更しました。

1. ウィルス検知ログレポートの添付ファイル名を非表示とし、メールの件名を表示する仕様に変更しました。

■スパムチェックゲートウェイサービス

以下の機能を追加しました。

1. 削除オプションをご利用の場合、スパムチェックの誤判定時管理ツールからメールを再送できる機能を追加しました。
※再送できるメールはメールチェックゲートウェイサーバで受信後 14 日までのメールとなります。保存期間を過ぎたメールの再送はできません。
2. 管理ツールからメールを再送する際に、併せて迷惑メールではない報告（FP 報告）を行える機能を追加しました。

以下の仕様を変更しました。

1. スパム削除レポートの配信頻度を（3 時間毎、6 時間毎、12 時間毎、翌日まとめて配信する）から選択できるようになりました。
2. 削除メール再送時に利用する E-mail ID が削除レポートに記載されます。

管理ツールからのメール再送機能の実装に伴いまして、バージョンアップ以降のメール再送申請については、お客さまにて管理ツールから申請をご対応いただく運用となり、サポートデスク窓口では再送申請は受け付けません。

また、ウィルス/スパムの判定ロジックは、セキュリティ上の機密となりますので原因調査をすることはできません。

以上